

ふりがな 氏名	おおすが みち 大須賀 美智	職名	准教授
取得学位	修士(看護学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	小児看護学概論、小児看護学援助論Ⅰ・Ⅱ、小児看護学実習		
所属学会	日本小児看護学会(評議員 令和3年度総会から2025年度総会まで)、日本小児保健協会、日本看護科学学会、日本家族看護学会、日本重症心身障害学会、日本看護医療学会、日本子ども虐待防止学会		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
教科書「小児看護学概論 小児臨床看護総論」作成 (愛知医科大学) 医学書院 ISBN978-4-260-03860-7	令和2年2月	著者:奈良間美保、丸光恵、堀妙子、来生奈巳子、新家一輝、富岡晶子、上原章江、小迫幸恵、田中千代、松岡真里、竹之内直子、茂本咲子、大須賀美智、前田留美、荒木暁子 担当:全533ページ中、小児臨床看護総論 第6章 検査・処置を受ける子どもの看護 経管栄養(p458-459)、第8章 子どもの虐待と看護(p494-511)の計19ページを執筆した。 本書は、小児看護学を学ぶ看護学生の教科書として作成された。
疾患をもつ子どもと家族に対する理解を深めるため、看護学部生に対する動画を用いた小児看護学実習 (愛知医科大学) VISUALEARN(医学映像教育センター)	令和2年5月～7月	コロナ禍で病棟での実習が行えなくなったため、代替の実習として、病棟実習を学内で行った。看護の対象者として、インターネット上のVISUALEARN 動画サービスを用いるとともに、看護記録や経過記録を日ごとに作成し、実習の日数とともに対象も変化していくように事例の提示を工夫した。また、病棟で撮影した画像を活用して、病棟の環境や事例を紹介した。また、保育施設での実習の代替として、インターネット上のVISUALEARN 動画サービスを活用し、乳幼児期の子どもの成長発達に関する学習をすすめるとともに、地域における子どもの安全に関する対策を調査するフィールドワークを課題として提示した。さらに、小児外来での実習の代替として、VISUALEARN 動画サービス内の、外来での小児看護に関するものを活用した。学生が環境や子どもの反応をイメージするのに効果的であった。また、新カリキュラムになるにあたり、実習施設として、幼保連携型認定こども園1施設を開拓した。
子どもと家族、および看護支援に対する理解を深めるため、看護学部生に対する zoom、動画、パワーポイントを用いた講義を実施(愛知医科大学) DVD:乳幼児の発達と保育 0歳児(32分)、1・2歳児(36分)、3・4・5歳児(42分) VISUALEARN(医学映像教育センター)	平成30～令和4年	看護学部の授業科目「小児看護学概論」を受講する学生の、子どもとその家族、子どもや家族に対する支援に対する理解を深める目的で、実際の子どもの様子や看護場面のある視聴覚教材を取り入れた。令和2年度からは、ZOOM による遠隔での講義を実施し、視聴覚教材にはVISUALERN 動画サービスを用いた。講義資料はインターネット上での学内システム AIDLE-K にアップしている。また、授業毎の感想や学びを記述するミニッツレポートについても、インターネット上での提出とし、活用した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
看護学部生に対する zoom、動画、パワーポイントを用いた講義を実施(愛知医科大学) DVD: 子どもの病気と看護技術 骨髄穿刺・腰椎穿刺を受ける子どもへの援助 VISUALEARN(医学映像教育センター)	平成30～令和4年	看護学部の授業科目「小児看護学援助論」を受講する学生の、疾患をもつ子どもや家族と、その看護に対する理解を深める目的で、実際の子どもの様子や看護場面のある視聴覚教材を取り入れた。令和2年度からは、ZOOM による遠隔での講義を実施し、視聴覚教材にはVISUALERN 動画サービスを用いた。講義資料は、インターネット上での学内システム AIDLE-K にアップしている。また、授業毎の感想や学びを記述するミニツレポートについても、インターネット上での提出とし、活用している。また、オンラインでのグループワークも実施した。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
著 書	系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学概論小児臨床看護総論 小児看護学[1] 第14版 ISBN978-4-260-03860-7	共	令和2年2月1日	医学書院	第6章 検査・処置を受ける子どもの看護 経管栄養, 第8章 子どもの虐待と看護 p458-459,494-511. 奈良間美保、丸光恵、堀妙子、来生奈巳子、新家一輝、富岡晶子、上原章江、小迫幸恵、田中千代、松岡真里、竹之内直子、茂本咲子、 <u>大須賀美智</u> 、前田留美、荒木暁子
	根拠と事故防止からみた小児看護技術 第3版 ISBN978-4-260-04625-0	共	令和2年10月	医学書院	第2章 日常生活援助 1. 食事(6)摂食・嚥下障がい児の食事援助,3. 活動(4)ポジショニング(障がい児),第4章 治療援助技術 7. 経管栄養 p77-82, 118-123, 416-428. 浅野みどり編,著者:赤川里美,浅野みどり,石井真, <u>大須賀美智</u> ,大橋幸美,大村知子、大村政生、小野里衣、河村江里子、小林奈央子、神道那実、杉浦太一、田崎あゆみ、豊留有香、中山薫、新家一輝、畑中めぐみ、古田恵香、松岡真里、森園子。
論 文	医療的ケアが必要な子どもの養育に対する家族の認識の関連要因の検討(査読付)	共	令和2年12月	愛知医科大学看護学部 紀要 19、p95-108	<u>大須賀美智</u> 、奈良間美保、松岡真里、茂本咲子、上原章江、花井文、橋本ゆかり

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	医療的ケアが必要な子どもの養育 に対する家族の認識の特徴と因子 構造-入院中から家庭で生活する 時期に焦点を当てて(査読付)	共	令和3年2 月	京都橘大学研究紀要 47 p251-264	奈良間美保、 <u>大須賀美智</u> 、松岡 真里、上原章江、茂本咲子、花 井文、橋本ゆかり
	医療的ケアを必要とする子どもの 家族が認識する『子どもと家族を主 体としたケア』の特徴-在宅ケアを 検討してから家庭で生活する時期 に焦点を当てて-	共	令和3年3 月	岐阜県立看護大学紀要 21(1) p49-59	茂本咲子、奈良間美保、松岡真 里、 <u>大須賀美智</u> 、上原章江、花 井文、橋本ゆかり